

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）
海外留学支援制度（短期研修・研究型）申請中プログラム

認定海外留学プログラム

（2026 年秋学期入学）

◆ボイシー州立大学

◆ミネソタ州立大学マンケート校



留学時に 2～4 年生の学部生が
留学可能。計画的に単位を修得
した場合、4 年間で卒業も可能
（4 年次留学を除く）

留学形態がフレキシブルに選択可能。

- ・ 正規課程入学 or 条件付入学
- ・ 1 学年 or 半期（1 学期）

※条件付入学…1 学期目に英語プログラム、
2 学期目に正規課程を履修

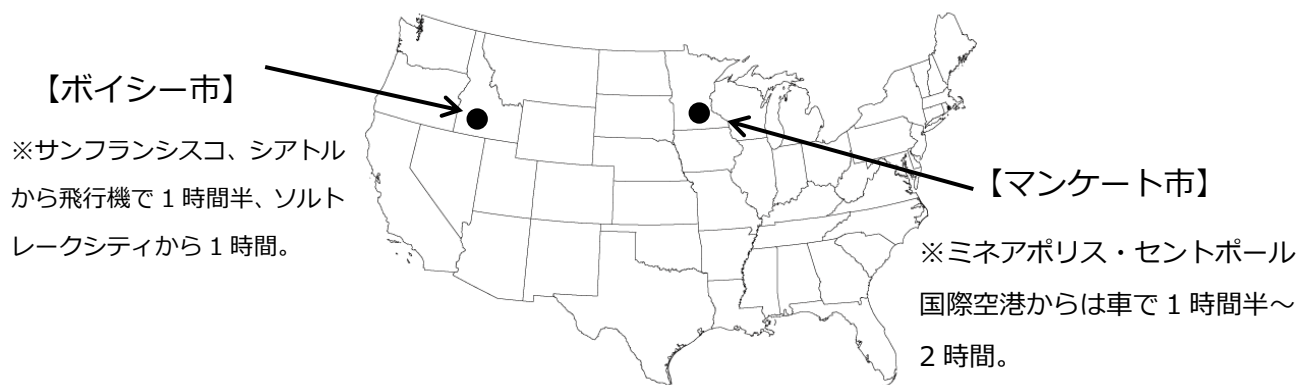
※半期は正規課程入学のみとなります。



===プログラムの紹介===

1. 内容

本プログラムは、本学の学生交換協定校の**ボイシー州立大学**（米国アイダホ州、以下ボイシー）または**ミネソタ州立大学マンケート校**（米国ミネソタ州、以下マンケート）での、本学の「認定海外留学制度」による1年間または半期の私費留学プログラムです。各留学先の正規科目履修に必要な英語スコアを既に満たしている学生については、秋学期・春学期とも正規科目を履修することができ、留学先で履修した単位は、帰国後に本学の単位としての認定が可能です。また、応募時に高い英語力を有していない学生であっても、秋学期に集中的な英語力養成プログラムを履修し、春学期に正規科目を履修する組み合わせによって、総合的に英語力を育成することもできます。



2. 本認定海外留学プログラムの特徴

- （1）通常の「認定海外留学制度」は、自分で留学先を探す必要がありますが、ボイシー、またはマンケートの場合は、留学先が決まっているため、膨大な情報の中から**留学先をリサーチする手間が省けます**。
- （2）現地で修得した「正規科目」の単位は、在籍学部にて審議の上、**卒業所要単位として認定されます**。
- （3）**留学期間を、「1学年」（2セメスター）または「半期」（1セメスター）から選択することができます**。
※条件付きは2セメスターのみ
- （4）各種奨学金を得ながら留学可能です（※選考または受給基準があるものもあります）。
- （5）留学出発時に学部2年生から4年生の方が、本プログラムでの留学が可能です。
- （6）留学年度に2年生及び3年生で、応募時に英語力が正規科目履修（正規入学）の基準に届いていない方は、秋学期のみ英語力強化のコースを履修すること（条件付入学）も可能です（その場合でも所定の語学力要件があります）。
春学期は、向上した英語力を活かし、全員が現地学生と共に正規科目を履修します。
※留学年度に4年生の方は、正規入学のみ応募可です。
- （7）留学斡旋業者の紹介によるプログラムと異なり、**斡旋手数料等を支払う必要がありません**。

3. 募集人数 : 【ボイシー : 10名】【マンケート : 10名】

※募集人数には、1学年（2セメスター）、半期（1セメスター）希望者の両方を含みます。

※募集人数を超えた場合には、2025年春学期までの通算した GPA 上位順に決定します。

※申込時に第二希望の留学先を選択した場合、第一希望の留学先で選考に漏れても、第二希望の留学先の選考に入ることができます（要件を満たした場合に限る）。

4. 留学時期

1学年 : 2026年8月中旬～2027年5月中旬 半期 : 2026年8月中旬～12月下旬

5. 留学先紹介

ボイシー州立大学とボイシー市 ボイシー州立大学は、前身が1932年に米国北西部アイダホ州のボイシー市（人口約21万人）に設立されました。現在は、文系・理系の7学部レベル約100専攻、学生数約16,000名を有する、州内最大規模の州立総合大学となっています。法政大学とボイシー州立大学とは、2007年に学生交換に関する協定を締結し、現在までに30名以上の学生を相互に派遣・受入れしています。また、スポーツ健康学部では毎年夏にボイシー州立大学で海外スポーツ研修を行ったり、両大学のアメリカンフットボール部の間での交流も行われたりなど、大学間全体で幅広く交流が行われています。また、アイダホ州の州都であるボイシー市は、2023年度 WalletHub で「アメリカでもっとも安全な都市ランキング」の第10位にも選ばれるほど、犯罪率が低い町として有名です。 https://www.boisestate.edu/	
ミネソタ州立大学マンケート校とマンケート市 ミネソタ州立大学マンケート校は1867年創立の州立大学で、ミネソタ州の中心都市ミネアポリス市より約130キロ南西のマンケート市（人口約4万人）の中心からやや南の丘の上に位置しています。創立当初は学校教員養成が専門でしたが、現在では学部140専攻、大学院70専攻を有し、学生数約18,000人、教職員数2,000名、U.S.NEWS Rankings 2024の米国中西部の地方大学ランキングで159大学中72位に位置しています。また世界各国から900名近い留学生を受け入れており、文化交流のイベントも活発に催されています。マンケート市は、大自然に囲まれた、のどかで治安がよい町として定評があり、アウトドア活動も盛んです。 http://www.mnsu.edu/	

6. 応募要件・費用

【ボイシー】

	(正規入学)		(条件付入学)
	1学年 (2セメスター)	半期 (1セメスター)	1学年 (2セメスター)
	秋学期正規科目 + 春学期正規科目	秋学期正規科目	秋学期英語コース+正規科目2科目 : Accelerated Path + 春学期正規科目
留学期間	2026年8月~2027年5月	2026年8月~12月	2026年8月~2027年5月
2025年度学年	学部2年生から4年生 (注1)		学部2年生または3年生 (注1)
語学要件	IELTS 6.0(Academic module) もしくは TOEFL-iBT68点 (2026年5月時点で有効なもの) (注2)		IELTS 5.5(Academic module) もしくは TOEFL-iBT62点以上 (2026年5月時点で有効なもの) (注2)
法政での成績要件	2025年度春学期までの通算した成績評価係数 (GPA) が 2.25以上 (注3) / 2.5以上 (注4) で、2025年度秋学期も成績を維持できること		
授業料 (注5)	年間 US\$ 22,478 (半期は約半分)		年間 US\$19,633米ドル
寮費・食費 (注6)	<概算> 年間 US\$15,512 (半期は約半分)		
海外旅行傷害保険料	<1学年> 約13万円 (予定) / <半期> 約6万円 (予定)		
その他費用	・往復の渡航費用、ビザ申請費用、SEVIS 費用 ・授業用教科書代 ・ボイシー独自の保険料 (\$ 1,778/academic year) ※注6 ・個人でかかる費用等 (お小遣い、旅行費用等) ・留学中の本学の授業料等 (留学中も負担する必要があります)		

(注1) 留学期間中に休学する方 (予定も含む) は応募できません。

(注2) 応募時点で、上記指定語学スコア未取得者については、応募できません。また以下のスコアは応募には使えません。

→ 「TOEFL® Home Edition」, 「TOEFL iBT® My Best Score」, 「TOEFL-ITP®」, 「IELTS online」,
「IELTS One Skill Retale」

(注3) 応募時に法政で取得した単位数が「12単位以上」の方

(注4) 応募時に法政で取得した単位数が「12単位未満」の方

(注5) 費用は現段階での情報です。今後改定される可能性もあります。

(注6) 寮費・食費は選択する寮やプランによって異なります。上記金額は寮費+ミールプランの平均金額です。

<費用参考: ボイシーウェブサイト>

<https://www.boisestate.edu/sfs/boise-state-university-fees/undergraduate-tuition-fees/>

<https://www.boisestate.edu/global-international/cost-and-scholarships/>

【マンケート】

	（正規入学）		（条件付入学）
	1学年（2セメスター）	半期（1セメスター）	1学年（2セメスター）
	秋学期正規科目 + 春学期正規科目	秋学期正規科目	秋学期英語コース+正規科目1or2科目 + 春学期正規科目
留学期間	2026年8月～2027年5月	2026年8月～12月	2026年8月～2027年5月
2025年度学年	学部2年生から4年生（注1）		学部2年生または3年生（注1）
語学要件	IELTS 5.5(Academic module) もしくは TOEFL-iBT61点 (2026年5月時点で有効なもの)（注2）		IELTS 5.0(Academic module) もしくは TOEFL-iBT54点以上 (2026年5月時点で有効なもの)（注2）
法政での成績要件	2025年度春学期までの通算した成績評価係数（GPA）が 2.5以上で、2025年度秋学期も成績を維持できること		
授業料 (注3) (注4)	年間 US\$12,784（半期は約半分）		年間 US\$12,226
寮費・食費 (注5)	<概算> 年間 US\$13,376（半期は約半分）		
海外旅行傷害保険料	<1学年> 約13万円（予定） / <半期> 約6万円（予定）		
その他費用	・往復の渡航費用、ビザ申請費用、SEVIS 費用 ・授業用教科書代 ・マンケート独自の保険料（約 \$ 2,700/academic year）、Books and supplies (\$1,400)、International student fee (\$200) ・個人でかかる費用等（お小遣い、旅行費用等） ・留学中の本学の授業料等（留学中も負担する必要があります）		

（注1）留学期間中に休学する方（予定も含む）は応募できません。

（注2）応募時点で、上記指定語学スコア未取得者については、応募できません。また以下のスコアは応募には使えません。

→「TOEFL® Home Edition」, 「TOEFL iBT® My Best Score」, 「TOEFL-ITP®」, 「IELTS online」, 「IELTS One Skill Retale」

（注3）費用は現段階での情報です。今後改定される可能性もあります。

（注4）費用は、マンケートの International Maverick Scholarship を反映した金額です。法政からの学生は、1期目は自動的に本奨学金が適用になりますが、2期目の受給は現地成績の要件があります。

（注5）寮費・食費は選択する寮やプランによって異なります。上記金額は寮費+ミールプランの平均金額です。

<費用参考：マンケートウェブサイト>

<https://www.mnsu.edu/future-students/international-admissions/international-bachelors-students/international-undergraduate-cost-of-attendance/>

<https://www.mnsu.edu/academics/global-education/centers-of-global-education/center-for-english-language-programs/intensive-english-program/costs/>

7. 応募可能な奨学金[全て返還不要（給付型）]

※ご自身でご応募いただくものもありますので、早めにウェブサイトなどでお調べください。

奨学金	支給金額	受給について	ポイシー	マン ケート
(1) 開かれた法政21・認定海外留学奨学金	1年：30万円/半期：15万円 (注1)(注2)	応募選考型	○	× (注3)
(2) 法政大学後援会認定海外留学奨学金	1年：10万円/半期：5万円	対象者全員に支給 (応募不要)	○	× (注3)
(3) 「JASSO 海外留学支援制度」奨学金 (注4)	1年：11万円/月×9か月 半期：11万円/月×4か月	指定された基準を 満たした学生から 選抜。	○	○

(注1) 2026年度春学期に休学する場合は半額支給となります（1年留学：15万円、半期留学：75,000円）。

(注2) 「開かれた法政21・認定海外留学奨学金」は原則同年度内に他の法政大学独自の奨学金との併給は不可。詳細は国際交流課へ問い合わせること（「法政大学後援会認定海外留学奨学金」との併給は可能）。

(注3) マンケートは、International Maverick Scholarship の適用により大幅な割引があるため、認定海外留学制度に基づく学内奨学金の支給はありません。

(注4) 本プログラムが JASSO より採択された場合、2025年度の学業成績が JASSO 基準の GPA3.0満点に換算して2.30以上の学生、かつ JASSO が指定する家計基準を原則として満たした学生を対象に、GPA や家計収入によって選考を行います。また、JASSO 奨学金は、日本国籍もしくは日本への永住が許可されている学生にのみ支給可能です。採択された場合、本海外認定留学プログラムに参加が決まった方を対象に、手続きのご案内をいたします。本奨学金の申請手続きは、新年度になってからとなります。

JASSO 基準の GPA 計算方法は以下の通り。（本学の GPA そのものではありません。換算する必要があります。）

（計算式）

$$\frac{((S \sim A\text{-の単位数}) \times 3) + (B \sim B\text{-の単位数} \times 2) + (C \sim C\text{-の単位数} \times 1) + ((D \text{ と } E \text{ の単位数} \times 0))}{\text{総登録単位数}}$$

8. 応募方法 ※(1)、(2)とも応募期間内にお済ませください。

(1)	グローバル教育センターウェブサイトの申込フォームに必要事項を記入の上送信 ※グローバル教育センターHP トップ > 国際交流プログラム > 法政大学の留学制度 > 認定海外留学制度
(2)	以下の2点の <u>スキャンデータ</u> を、グローバル教育センターにメールでご送付ください。 ●IELTS (Academic module) もしくは TOEFL-iBT スコア票 (2026年5月時点で有効なものに限る) ●英文成績証明書 (学内の自動証明書発行機で入手)

※TOEFL、IELTS はテストセンターで受験した公式のテストスコアのみ有効です。また「TOEFL iBT® My Best Score」。「IELTS One Skill Retake」も不可です。

※応募時に、直近で受験した語学テストのスコア票原本が得られていない場合には、各テストのアカウントに表示されたスコアをプリントアウトしたものを、暫定版として提出することも可能です (氏名、受験日、各スコアすべてが分かるもの)。その場合は、スコア票原本が届き次第、原本のスキャンデータをご提出ください。

※自宅で書類のスキャンができない方は、応募期間内にグローバル教育センター (または各キャンパス国際交流課/事務室) に原本をお持ちください。

※留学が決定した方には、各大学指定の書類を別途期日までに提出していただく必要があります (合格者に別途ご案内いたします)。

9. 応募期間

2026年1月26日 (月) ~2026年1月30日 (金) ※応募最終日は17時まで

※締切日までに IELTS もしくは TOEFL-iBT で所定の点数を満たした有効なスコアを持っていることが必要です。

※2月上旬にメールにて結果をお知らせいたします。

10. 注意事項

- (1) 応募の時に「1学年」を希望した場合、半期で留学を止めて帰国することはできません。2学期間の留学が必須です。
- (2) 現地でのお学期・春学期の両方とも「英語コースのみの履修」はできません。また、条件付入学の方は、留学決定後も渡航まで継続して語学試験を受け続け、可能な限り渡航までには正規と同じスコアを取得してください。また、出発前に規定のスコアが取得できた条件付き入学の方は、スコア取得のタイミングにより、正規入学に切り替えられる場合もあります。
- (3) 正規科目履修学期には、1学期間に最低でも正規科目を2科目以上履修、合格することが必要です。
- (4) 本プログラム参加学生は、本学所定の海外旅行傷害保険に加入することが義務付けられています。
- (5) 各大学への入学願書の提出、ビザの申請、寮等への申込、航空券の手配は、**各学生個人で行う必要があります。**
- (6) 授業料等の費用は、2025年11月時点で各大学より提示された額であり、確定額ではありません。協定校の事情により、予告なしに記載事項が変更になることがあります。
- (7) 留学年次も本学への学費の納入が必要です。
- (8) 「認定海外留学制度」を利用した留学となりますので、同制度に従った扱いとなります。別途「認定海外留学制度」の募集要項をよく読み、義務や注意事項をよく理解しておいてください。
- (9) オリエンテーションを複数回行います。原則出席必須です (初回は2月上旬予定)。

11. 問い合わせ先

法政大学グローバル教育センター事務部国際交流課 市ヶ谷キャンパス 大内山校舎2F

(月~金 9:00-17:00 ※11:30-12:30は除く)

TEL:03-3264-9662 Email:haken@ml.hosei.ac.jp (@の後はエムエル)

＜参考＞ 認定海外留学プログラム 年間スケジュール

※スケジュールは予告なく変更になることもあります。

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
アメリカ	ボイシー/マンケート (正規、条件付)				募集		学内募集							留学期間										
	ボイシー/マンケート (正規半期)				募集 説明会									留学期間										
オーストラリア	ACU (正規)	募集 説明会	学内募集					留学期間																
	ボンド (正規A/B)							留学期間																
	ボンド (正規:半期A/B) ※5月開始					学内募集						留学期間												
	ボンド (条件付A/B)	募集 説明会										留学期間												
	ボンド (正規:半期A/B) ※9月開始										学内募集			留学期間										

【注意】

各プログラムの「応募期間」(学内募集)までに所定の英語スコア、GPA をクリアしていることが必要です。計画的に TOEFL または IELTS の対策を取り、応募期間までにスコア取得ができるようにしましょう。

※上記に記載された予定はおおよその日程です。各プログラムの募集説明会日程、学内募集期間等の詳細は、グローバル教育センターウェブサイトをご確認ください。

<https://www.global.hosei.ac.jp/> →

